



村岡中だより



第37回 卒業式合唱練習

学校長 橘田 誠 司

来年度に向けて

過ぎてみれば、あっという間の一年間だった人。とても長く感じた人。感じ方はいろいろだと思いますが、どちらにしても、ふり返ると様々な反省が出てくるでしょう。

先日の卒業式で、ベルリンフィルのコンサートマスター（世界でもっとも入る事が難しいオーケストラの技術と心、両面のリーダー）である、榎本大進さん（バイオリン奏者）のお話をしました。

いろいろな国際コンクールで1等賞を取り、憧れのソリストとして世界を舞台に活躍。その人が制約の多いオーケストラの入団を目指したのです。

もし入団できなかつたら、国際コンクールの実績にも傷がつき仕事が少なくなります。しかし、彼は努力して入団テストに合格しました。

榎本さんは、誰にも増して努力を惜しまない人です。「才能を持った人があらん限りの努力をする」どんなに才能があっても努力なしに、夢の実現はありません。

「努力」は地味で忍耐が必要です。しかし、榎本さんは常に挑戦する気持ちを「ノーリスク ノーフアン」（困難がなければ楽しくない）という言葉で表現されます。そして困難を乗り越えるために努力を積み重ねるのです。こんな人になれば素晴らしいですね。

「努力をする才能を努力で身につけた！ 努力する才能がないと成長できない！」サッカー選手の長友佑都さんの言葉です。大きな夢、今できそうな夢、様々な夢に向かって新しい学年で努力をしましょう。2年生は中学生としての集大成を。1年生は学校を支える先輩として。精一杯の学校生活を送りましょう。

卒業式

卒業生214名が義務教育9年間の課程を修了し、村岡中学校を巣立ちました。全校合唱の「ふるさと」では、歌声が体育館を包み込みました。卒業後の進路も決まり、それぞれの道で精一杯頑張ってくれることでしょう。素敵な人生となるように、応援しています。

保護者の皆様におかれましては、学校運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。また、地域の皆様には安全・学習・環境様々な面で支援していただきました。我々村岡中学校教職員一同、教育活動に一層の努力をして参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。